

2016年2月

新潟デジタル・メディア研究会 各位

新潟デジタル・メディア研究会事務局  
北村 順生（新潟大学人文学部）

## 研究会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

下記のように次回研究会を開催したいと存じます。是非ご参加賜りたくご案内申し上げます。

なお、本年3月をもちまして事務局の北村が新潟大学より転出することになりました。そのため、残念ながら今回が最終の研究会となります。これまで、研究会を通じてたくさんの方との出会いがありましたこと、深く感謝いたします。長い間、どうもありがとうございました。

当日は懇親会だけのご参加も歓迎いたします。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

敬具

## 記

### 第43回 新潟デジタル・メディア研究会

- 日 時 : 2016年3月2日(水) 18:30~20:00
- 会 場 : 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」(講義室B)  
(新潟駅南口より徒歩3分「プラーカ1」2階)
- 参加費 : 1,000円 (当日、会場にてお支払いください。)
- 講 師 : 上松 恵理子 氏 (武蔵野学院大学)
- テーマ : 「デジタル・メディア社会の教育」

～現在、日本では、小学校6年生のスマートフォンの保有率が6割近くになっていますが、学校では教育用コンピュータの児童生徒数は全国平均が6.5人に1台と先進国としては高くない割合になっています。海外では小学生がWord文書で作成した作文や、iPad等で撮影した映像をリアルタイムにクラウドで共有するということが授業で行われ、教師はアクティブラーニングで学習者が活動した成果をデジタル・ポートフォリオにまとめ、その場で評価できるシステムを使い教員の仕事量の軽減に繋がっています。アダプティブテストやフィリップドクラスルーム等で学習者の個々の可能性を上げたり、プログラミング教育やロボット教育を取り入れたりして、義務教育のカリキュラムをフレキシブルに変化させている国もあります。今回の研究会では、武蔵野学院大学でICT教育の最前線に携わる上松恵理子氏を講師にお招きし、先進国のデジタル・メディアを使った教育がどのように行われているのか、現状と今後について考えていきたいと思えます。

- \*研究会終了後に、会場近隣にて講師を交えて懇親の場を持ちたいと思っております。ご都合のつく方は、こちらの方も是非ご参加ください。
- \*準備の都合上、お手数ですが研究会および懇親会への出欠を、2月26日（金）までにお申し込みください。

**【申し込み・問い合わせ】**

新潟デジタル・メディア研究会 事務局（新潟大学人文学部 北村順生研究室 気付）  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 tel & fax: 025-262-6335  
e-mail: sec-ndmedia@human.niigata-u.ac.jp